

## Room 信楽(ポスター)

演題番号	発表者	所属	タイトル
P1	森山 将吾	京都薬大	エチレンジリコール単位を導入したアセトゲニンチオフェン誘導体の生物活性の解析
P2	谷川 卓伸	大阪薬科大学	非天然型 (-)-lincitol A および B の合成研究
P3	神吉 真緒	大阪薬大	6位にメトキシ基を持つpericosine E誘導体の合成研究-新規 $\alpha$ -グリコシダーゼ阻害剤の創製
P4	森田 蒼	大阪薬大	2,4-二置換オキサゾールを中間体とする乳がん細胞増殖抑制物質の合成
P5	小紫 香穂	京都薬科大学・薬品化学	N-アミジノピロリジン型BACE 1 阻害剤：水酸基側鎖の構造活性相関研究
P6	白口 和希	神戸薬科大学	(±)-uvaridaccol Lの合成研究
P7	三好 加純	武庫川女子大学	経口投与を目指したベトトレキセドのプロドラッグ化とその評価
P8	平泉 美翔	同志社女子大学	アキラルジアミドの分子集合によるキラル超分子形成
P9	川崎みどり	同志社女子大学	キラルリチウムアミドによるイブuproフェンの速度論的光学分割
P10	榎本 彩季	武庫川女子大学	$\beta$ , $\beta$ -二置換- $\alpha$ , $\beta$ -不飽和エステル立体選択的合成法の開発
P11	井上 陽平	神戸薬科大学	亜鉛触媒反応を応用した細胞内亜鉛イオンの高感度検出プローブの開発
P12	長谷川万輝	神戸薬科大学	N,N-二置換ヒドラゾンのハロ環化による4-プロモ-1-プロモアルキル-5-置換ピラゾール合成
P13	石川 真帆	神戸薬科大学	Spiro[indole-3,3'-pyrrolidine]-2'-(thio)oneの実践的合法法の開発
P14	中尾 琴音	神戸薬科大学	連続的開環-開環反応によるイソキノリジン合成法の開発
P15	岡崎 真由子	神戸薬科大学	ヒドラゾンの求核性を利用した新規トリアゾール合成法の開発
P16	松尾 洋介	大阪大谷大学	クロスカップリングによる連続手アゾール骨格構築法の開発
P17	小畑 瑛亮	大阪大谷大学	2,4,5-三置換チアゾール誘導体の合成研究：5位への官能基導入の検討
P18	長屋 勇輝	京都府立大学	ビナフチル骨格を用いた二面角と円偏光発光に関する研究
P19	西川 紘平	大阪薬科大学	何故、フェノール類は4-ハロピラゾールとカップリングしないのか？-CuIが触媒するフェノール類のホモカップリング
P20	丈達 唯花	神戸大薬	グリニヤール試薬を用いるピベンジルの一段階合成
P21	黒川 真由	京都薬科大学	ビアリールジカルボン酸からのフェナントリジン誘導体の合成と反応中間体の同定
P22	井上 拓美	京都薬科大学	縮環構造内に硫黄を持つ二核ロジウム触媒とアミド型 [7]ヘリセンの合成
P23	大西 沙耶	立命館大学 薬学部	アンモニウム塩/フルオロアルコール協働触媒系を用いたイミノキノモノアセタールと活性メチレン化合物のカップリング反応
P24	柳瀬 伽奈	立命館大学	無臭チオールから誘導したチオグリコシドの活性化を基軸とするN-グリコシル化反応
P25	中原明穂	近畿大学	カリバチ毒液に含まれる神経伝達物質の分析
P26	粥川 拓人	京都府立大学 生命環境学部	FR-901235, Auxarthrones A-D 及び Lamellicolic Anhydride の全合成研究
P27	濱崎 真也	近畿大・薬総研	胡黄連含有成分のコラーゲン産生促進および分解抑制作用
P28	池田 英雅	近畿大・薬総研	オウゴンに含有されるフラボノイド成分の中性脂肪蓄積抑制作用
P29	藤原 大輝	近畿大学薬学部	新規抗がん剤シズACA-28に対する各種がん細胞の感受性と脱リン酸化酵素DUSPの関わり
P30	川瀬 瑛崇	大阪大・薬・細胞生理	大腸癌組織が放出する細胞外小胞の性状解析
P31	清水 未来華	同志社女子大・薬・薬理学	PARP14による大腸がんの増殖に関与するEP4受容体発現調節機構の解明
P32	上山 紗依	近畿大学	骨髄腫細胞に対するACA-28の細胞増殖抑制効果と作用機序の解析
P33	藤井 満里奈	同志社女子大・薬・薬理学	ムスカリン性アセチルコリン受容体はBリンパ球系Daudi細胞の成熟を促進する
P34	塩見 実咲	大阪薬科大学・生化学	Mnk1およびp38 MAPK $\alpha/\beta/\gamma$ 遺伝子の多重欠損HeLa細胞の作製と、これを用いたMnk2活性化機構の解析
P35	應和 矢寛	大阪大学薬学部	神経ペプチドCGRPの免疫系を介した癌制御機構の解析
P36	大平 早紀	神戸薬科大学	腫瘍免疫抑制因子 Neudesin の阻害ペプチドの開発
P37	高間 哲也	神戸薬科大学	分泌因子Neudesinの抗原提示細胞の機能調節を介したがん免疫回避機構
P38	稲岡 浩輝	神戸薬科大学 微生物化学研究室	炎症性マクロファージにおける分泌因子Neudesinの役割の検討
P39	生駒 健太	大阪大学	刺激性微粒子による炎症応答を抑制する生薬由来化合物の解析
P40	佐々木 穂介	大阪大学	インフラマソーム活性化を抑制する プロスタグランジン類の同定と効果検証
P41	横山 奈優	神戸薬科大学	Fgf21の胸腺樹状細胞を介した免疫寛容維持機構
P42	村岡 康介	大阪大学大学院薬学研究科生命情報解析学分野	Claudin-5結合分子の血液脳関門制御活性の評価
P43	宇野 早紀	大阪薬大・病態生化学	脂肪細胞が産生するロイコトリエンC4の産生制御と機能解析
P44	永澤 泰奈	大阪薬大・病態生化学	脂肪細胞分化制御におけるステロイドであるアファリンの機能解析
P45	樋口 大樹	近畿大・薬・先端バイオ医薬	脂肪由来間葉系幹細胞は表皮恒常性を改善する
P46	森岡 歩夢	近畿大・薬・先端バイオ医薬	Notchシグナルによるヒト脂肪組織由来間葉系幹細胞の解糖系の制御
P47	両角 茜音	同志社女子大・薬・薬理学	PARP1によるエンドサイトーシス抑制メカニズムと生理的意義の解明
P48	小林 愛花	同志社女子大・薬・薬理学	PARP1 依存性 EGFR のエンドサイトーシス促進機構の解明
P49	安武 陸司	京都薬科大学	Casein kinase によるheat shock protein 105のリン酸化
P50	土屋 葵子	近畿大学	Puf4による酸化ストレス応答シグナル制御機構の探索
P51	太田 咲希	京都薬科大学	熱ストレス強度に依存した細胞分裂の進行阻害
P52	池田 有紀	京都薬科大学	脱SUMO化タンパク質DES11のノックダウンが細胞分裂に及ぼす影響
P53	小川 実香	京都薬科大学	受容体型チロシンキナーゼEphA2のリン酸化に依存するEphexin4の細胞分裂期における局在
P54	岩田 彩生乃	立命館大学	P19EC細胞における「一昧抜き抑肝散」の神経分化への効果検討
P55	名本 有里枝	立命館大学	新生仔マウス初期培養上気管線細胞の培養系の確立
P56	井村 朱里	神戸薬科大学	骨格筋内コンドロイチン硫酸塩の加齢性構造変化とサルコペニア発症との関連
P57	朝日 志歩	同志社女子大学	ストレス負荷によるうつ様状態発症における $\alpha$ 2-antiplasminの役割
P58	酒井 智帆	京都薬科大学	B型肝炎ウイルス様粒子を用いた肝臓を標的とする薬物送達キャリアの開発
P59	高木 真吾	摂南大学 薬学部	セレス菌における新規蛍光物質を用いたPHBを検出方法の確立
P60	藤原 寿光	摂南大学薬学部生物系薬学分野	自己分解する芽胞形成期特異的プロテアーゼ YabG の安定条件の検討
P61	北村 穂香	摂南大学薬学部生物系薬学分野	Clostridium 属における芽胞形成期特異的プロテアーゼ YabG の機能解析
P62	三上 峻貴	立命館大学	多世代にわたる C.elegans の発達および行動に及ぼすネオニコチノイド(クロロチアジジン)の慢性暴露影響
P63	田中 亜季	京都薬科大学	分子インプリントポリマーを感応素子とするカルチオンセンサーの生理的pHにおける応答性能の向上
P64	中町瑞穂子	大阪薬科大学	pep-1ペプチドをモデル配列としたジ置換アミノ酸導入膜透過性ペプチドの創製と評価
P65	宗村 真美蓮	神戸薬大	がんのセラノスティクスに資するCD44標的ヒアルロン酸被覆ナノ粒子の開発
P66	平野 楓子	大阪薬科大学	BNCT用薬剤4-ボロフェニルアラニンとその位置異性体の腫瘍集積性比較
P67	南波 憲宏	京都薬科大学	がん抑制タンパク質 p53 のアミロイド線維形成性
P68	鳥井 みよ	神戸薬科大学	がん組織内マクロファージを標的とするナノ粒子型セラノスティクス薬剤開発
P69	謝韻琳	立命館大学薬学部	PC4 天然産性腫瘍における転写活性制御メカニズムに関する計算科学的検討
P70	山本 純也	立命館大学	高圧力NMR法と高圧力蛍光法を用いたゴレリア菌表面タンパク質OspAの変性中間体に関する研究
P71	飯田 恵	同志社女子大学	カチオンラスタター鎖長がウシ胸腺DNAの凝集過程に及ぼす影響
P72	青木 咲樹	同志社女子大学	PARP-1W589残基の自己PAR化反応によるDNA修復機構における重要性
P73	小松 由佳	同志社女子大学	GSHと金属コファクターとの協同的還元反応メカニズムの解明
P74	大本 若奈	同志社女子大学	Analysis of nuclear localization signal of transcription factor GATA3
P75	桑原 淳	同志社女子大学	Possible zinc finger-importin interaction in nuclear import of transcription factor Sp1
P76	中澤 駿基	京都大学大学院薬学研究科生命機能解析学分野	中枢神経系の炎症条件下におけるオリゴデンドロサイト前駆細胞の機能変化
P77	井川 紗央里	神戸薬科大学	神経炎症に対するNrf2活性化によるドバミン神経保護作用～人工知能による計数～
P78	酒井 彩希	同志社女子大学	PPAR $\alpha$ アゴニストによるncRNA転写誘導
P79	門田 彩乃	京都薬科大学	ビリジニウム型フラレン誘導体はウイルス感染リンパ腫に対する細胞増殖を抑制する
P80	池上 晴香	京都薬科大学 細胞生物学	ランサ薬部、レモン果皮、クロモジ薬部由来の化合物のB細胞性リンパ腫に対する増殖抑制活性
P81	野々口 菜奈	同志社女子大学	慢性接触皮膚炎モデルマウスにおける新規 Nrf2-ARE 経路活性化物質の作用機序の解析
P82	藤井 香子	京都薬科大学	アトピー性皮膚炎モデルマウスの痒み行動におけるMrgprA3発現神経の役割
P83	長谷 雪乃	摂南大薬	ステロイド抵抗性喘息のトランスクリプトーム解析：ステロイド抵抗性獲得におけるケモカイン-P13K $\gamma$ シグナルの関与の可能性
P84	小木曾 悠里	摂南大学・薬・薬効薬理	セラミドナノリポソーム製剤の抗喘息作用
P85	加藤 大輔	立命館大学	抗がん剤誘起性腸炎に対するGinsenoside Rdの効果
P86	出村 芽香	近畿大学	イルベサルタンナノ結晶を用いた新規経口製剤の開発とその有用性評価
P87	後藤 涼花	近畿大学	術後薬物療法患者負担軽減を目指した抗炎・抗菌配合型点眼薬の開発
P88	宇野 樹	近畿大学	トナラスタナノ結晶を基盤としたin situ gel点眼製剤の開発と結膜炎治療への有用性
P89	嵯峨山 理紗	京都薬科大学・薬理学分野	プロバイオティクス由来細胞外小胞を持つ生理活性分子が免疫反応に与える影響の解明
P90	岡田 紗英	京都薬科大学・薬理学分野	ユウグレナ由来細胞外小胞が有する基礎的機序の解明に関する研究
P91	金丸 真大	京都薬科大学・薬理学分野	経口投与製剤としての乳酸菌由来細胞外小胞の活用に向けた基礎的研究
P92	宮本 晃洋	立命館大学 薬学部	炎症時の骨格筋細胞に対する間葉系幹細胞の抗炎症効果のメカニズムの研究
P93	寺田 圭佑	立命館大学 薬学部	薬物のMDCK 細胞単層膜透過における非攪拌水層の影響の評価
P94	中馬 泰平	近畿大学	LPSラットにおけるジフェンヒドラミン投与時の脳移行性変動の検討
P95	長谷知実	大阪大谷大薬	リゾカシオリビンアシナル転移酵素の肝臓特異的な高発現が高脂肪食摂取マウスに与える影響に関する検討
P96	加藤 彩香	大阪大谷大薬	高脂肪食摂取・糖尿病態下でのマウス肝臓におけるペロキシシン11aの発現変動に関する検討
P97	横井 輝斗	近畿大学	Acetaminophen誘発性肝障害における肝Prostaglandin E2量調節機構とその意義
P98	中遠 穂	大阪薬科大学	アルブミン嚔露に伴う腎近位尿管細胞におけるPGE2生成とHIF-1活性化
P99	北尾 昂志	大阪薬科大学	ミコフェノール酸モフェチルの溶解性に及ぼすMgおよびpH変化の影響
P100	佐藤 一哉	立命館大学薬学部医療薬学研究室2	肥満患者に対する個別化投与設計を指向したプロポフォールの母集団薬物動態解析
P101	北川 理沙	立命館大学	大都市近郊薬局における認知機能に影響を与える可能性のある薬剤の高齢者への処方実態調査
P102	小塚 佳博	立命館大学	免疫チェックポイント阻害薬による免疫関連有害事象の発症までの期間分析
P103	山城 佳香	立命館大学	バクリタキセル起因性末梢神経障害の評価
P104	宮坂 佳悠子	立命館大学	ビンクリスチン起因性末梢神経障害の評価
P105	今西 美樹	同志社女子大学	アポトーシス抵抗性を獲得したヒト乳癌細胞集団におけるALDH1A3発現様式の免疫細胞化学的解析
P106	大石 依理子	同志社女子大学	Matrigel基底膜モデルを用いたヒト乳癌細胞浸潤性の解析
P107	瀬ノ田 果子	同志社女子大学	骨リモデリングにおける溶存水素の作用について
P108	増田 奈菜子	武庫川女子大学大薬	STATを介したGATA2の発現調節の基礎的検討
P109	光谷 真奈	武庫川女子大学・薬	GATA転写因子群がコレステロール代謝に及ぼす影響の基礎的検討
P110	若井 和	武庫川女子大学薬	UCP2の発現調節におけるGATAの基礎的検討
P111	山田 彩人	立命館大学	ヒト白色脂肪細胞からのアディポネクチンおよびレプチン発現に及ぼすアンジオテンシン受容体阻害薬 (ARBs) の効果
P112	矢野 秋穂	大阪薬科大学	アンジオテンシン受容体拮抗薬における免疫医薬品の処方数に及ぼす後発医薬品販売品目数の影響 ～バルサルタン錠とカンデサルタン錠について～
P113	横井 正之	パスカル薬局	Tweet情報によるダイエット成功率の計算と該当tweetカウントの関数モデル検討
P114	庄村 元希	なの花中部	薬局薬剤師の学術大会参加経緯と研究意欲の関連の調査の中間報告